

ドル円、114 円台前半まで急落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

シニアアナリスト 亀井 純野

アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 1 月 13 日

前営業日の市況

ドル円は 115.35 で寄り付いた。12 月の米消費者物価指数 (CPI) の発表を控え、東京時間から欧州時間にかけて為替市場の様子見姿勢は続き、ドル円も 115 円台前半で横ばいに推移した。注目された米 CPI は前年比+7.0%と、1982 年 6 月以来の高い伸びを記録。ただ、事前予想の範囲内との評価から、FRB の一段のタカ派化を促すものではないとの受け止めとなった。CPI 発表後から為替市場ではドルが全面安となり、ドル円も安値 114.38 まで急落した。引けにかけやや値を戻すも 114.63 で取引を終えている。

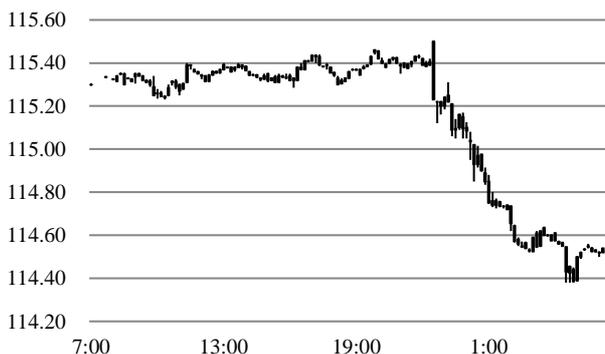
本日のポイント

昨日は米 CPI を受けてドル売りが進行した。ドル円は一時、昨年 12 月 27 日以来の安値まで下落し、本稿執筆時点では 114 円台後半で推移する。昨日は米地区連銀経済報告が公表されており、「一部地区では物価上昇がやや減速したとの声もあった」との指摘もあった。米国の物価上昇への警戒感は幾分和らぐ可能性がありそうだ。この点、本日は 12 月分の米生産者物価指数に注目する。市場予想の範囲内にとどまる、乃至はインフレ鈍化の兆しを確認する内容となった場合には、昨日来のドル売りが加速する可能性があるだろう。ただし、市場のリスク選好が強まるなかで円も売られやすく、ドル円は 114 円台後半を中心に底堅く推移しよう。(亀井)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
114.20~115.20	1.1390~1.1490	130.60~131.80

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	115.35	115.50	114.38	114.63
EUR/USD	1.1367	1.1453	1.1355	1.1441
EUR/JPY	131.16	131.46	130.96	131.16
GBP/USD	1.3636	1.3714	1.3625	1.3705

	終値	(前日比)
日経平均	28,765.66	+ 543.18
ユーロストック 50	4,316.39	+ 34.85
FTSE100	7,551.72	+ 60.35
ダウ工業	36,290.32	+ 38.30
ナスダック	15,188.39	+ 34.94
上海総合指数	3,597.43	+ 29.99
CRB 商品指数	245.19	+ 3.61
WTI 原油先物	82.64	+ 1.42
金先物	1,827.30	+ 8.80
VIX 指数	17.62	- 0.79

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	経常収支(11月・億円)	5,898	8,973
10:30	中	消費者物価指数(前年比、12月)	1.7%	1.5%
10:30	中	生産者物価指数(前年比、12月)	11.3%	10.3%
14:00	日	景気ウォッチャー調査ー現状(12月)	56.0	56.4
19:00	ユ	鉱工業生産(前月比、11月)	0.3%	2.3%
22:30	米	消費者物価指数(前年比、12月)	7.0%	7.0%
4:00	米	財政収支(12月・億ドル)	▲50	▲213

時刻	地域	イベント
	日	黒田日銀総裁挨拶(支店長会議)
12:35	日	5年物国債入札
19:30	独	30年物国債入札
3:00	米	10年物国債入札
4:00	米	地区連銀経済報告

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.071%	0.001%	0.131%	-0.023%
独国債	-0.587%	-0.009%	-0.059%	-0.032%
米国債	0.921%	0.036%	1.745%	0.008%
英国債	0.807%	-0.034%	1.140%	-0.030%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.021%	- 0.007%
ユーロ円金利先物	100.030 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.02868%	+ 0.00016%
円-TIBOR6ヵ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.08%	+ 0.00%
米国 TB3ヵ月	0.1141%	+ 0.0051%
USD-LIBOR6ヵ月	0.38371%	- 0.00243%
EURIBOR6ヵ月	-0.52900%	- 0.00100%
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.07020%	+ 0.00170%

※「米国 FF Rate」のみ as of 1月11日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年7月12日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年7月14日

(出所)為替のデータは発行4本値、その他のデータは Bloomberg

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
22:30	米	生産者物価指数(前年比、12月)	9.8%	9.6%
22:30	米	新規失業保険申請件数(1/8・万件)	20.0	20.7

時刻	地域	イベント
23:30	ユ	ECB エルダースン専務理事講演
0:00	米	ブレイナード FRB 理事副議長指名公聴会
2:00	米	リッチモンド連銀バーキン総裁討論会
3:00	米	シカゴ連銀エバンス総裁討論会
3:00	米	30年物国債入札

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店) のみに適用される情報開示

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。